

Press Release



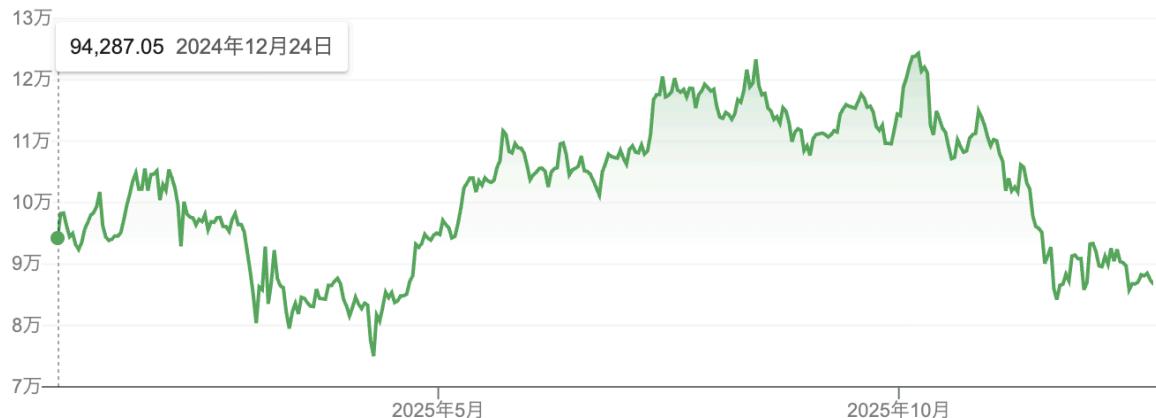
2025年12月25日(木)17:30

KLab、ビットコイン及びゴールドの世界のマーケットコンセンサス・レポートを発刊

~岐路に立つBTC、見立ては2極化。方向感が見えるまで慎重に~
~新たな「黄金の時代」の到来~

KLab株式会社
(コード番号:3656 東証プライム)

KLab株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:真田哲弥)は、ビットコイン及びゴールドに関するアナリストレポートを、AIを用いて世界中から収集・精査・分析した「KLab with AI BTCレポート」KLab with AI GOLDレポート」を不定期に発刊していくことをお知らせします。



KLab with AI BTCレポート

URL: https://www.klab.com/klabgames/strategy/KLab_AI_BTC_2025Dec.pdf

KLab with AI GOLDレポート

URL: https://www.klab.com/klabgames/strategy/KLab_AI_Gold_2025Dec.pdf

ビットコインのマーケットコンセンサス「KLab with AI BTCレポート」について

ビットコインの取扱高の増加に伴い金融機関および調査機関が発表するレポートの数が増えて いますが、日本語で閲覧できるレポートはほんの一部でしかありません。

当社は、AI技術を活用し、Fidelity Digital Assets、J.P. Morgan、Standard Chartered、Galaxy Research、Grayscaleといった世界の主要な金融機関および調査機関が2025年末にかけて発表した最新のレポート、および著名なマクロストラテジストの分析を網羅的に収集・精査し、その論拠と予測を体系化し、マーケットコンセンサスの策定を目指したレポートを作成しました。

岐路に立つBTC、見立ては2極化。方向感が見えるまで慎重に

以下「[KLab with AI BTCレポート](#)」より抜粋

2025年12月現在、暗号資産(仮想通貨)市場、とりわけビットコイン(BTC)は極めて重要な岐路に立たされている。2025年10月に記録した史上最高値(ATH)である約126,000ドル¹からの急激な調整局面は、市場参加者に深刻な疑念を抱かせている。現在の価格下落(90,000ドル近辺への後退)は、長期上昇トレンド内における一時的な健全な調整なのか、それとも歴史的に繰り返されてきた「4年周期のアノマリー」に基づく深刻な弱気相場(Crypto Winter)の入り口なのか。この問い合わせに対する答えは、かつてないほど専門家の間でも二極化している。

1. 循環的弱気シナリオ(Cyclical Bear): ビットコインの4年周期(半減期サイクル)は依然として有効であり、2025年10月の高値がサイクルの天井であるとする説。この場合、2026年は調整と停滞の年となり、価格は65,000ドル(Fidelity)から最悪の場合37,500ドル(Ali Martinez)まで下落すると予測される⁴。
2. 流動性スーパーサイクル・シナリオ(Liquidity Supercycle): 機関投資家の参入とETFの存在により従来のサイクル構造は崩壊したとする説。2026年のマクロ経済環境(金融緩和)が追い風となり、現在の下落は一時的なもので、2026年末には250,000ドル～500,000ドル(Arthur Hayes, PlanB)へ到達すると予測される⁵。

詳しくは、レポートをご覧下さい。

新たな「黄金の時代」の到来

以下「[KLab with AI GOLDレポート](#)」より抜粋

2025年、世界の金市場は歴史的なパラダイムシフトを経験しました。かつて「安全資産」あるいは「インフレヘッジ」という限定的な役割に甘んじていた金は、今や世界の通貨システムや地政学的構造の変化を映し出す最も重要なバロメーターとしての地位を確立しました。米ドル建て金価格がトロイオンスあたり4,000ドルの大台を突破し、史上最高値を更新し続ける現在の相場環境

は、単なる循環的なブームではなく、より深く、より構造的な「再評価(Re-rating)」のプロセスにあることを示唆しています。

KLab(クラブ)株式会社

社名:KLab株式会社(英文名:KLab Inc.)

代表者:代表取締役社長 真田哲弥

設立:2000年8月1日

資本金:69億3923万円(2025年9月末現在)

株式公開:東京証券取引所・プライム(3656)

本社所在地:〒106-6128 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー

事業内容:モバイルオンラインゲームの企画・開発・運用、GPUサーバーの調達・販売・運用・保守、総合AIエンタテインメント事業

URL:<https://www.klab.com/jp>

《本件に関するお問い合わせ先》

KLab株式会社(クラブ株式会社) 広報

E-MAIL:pr@klab.com